

～ 真理の道・誠の道・平和の道～

東 雲



平戸市立度島小中学校

学校だより No.13

令和6年7月12日(金)

文責：校長 園田栄作

笑顔で学んだ 修学旅行！
《7月3日(水)～5日(金) in 鹿児島・熊本》



中学1～2年生が、3日(水)～5日(金)に、鹿児島・熊本へ修学旅行に行ってきました。梅雨の時期真っ只中ではあったのですが3日間とも天気に恵まれ、そして、どの研修場所も混んでおらず、予定通りの活動を行うことができました。活動のテーマの一つとして、「災害学習」を掲げ、桜島の噴火災害(火山灰、土石流)、熊本地震による災害(阿蘇大橋崩落、熊本城の石垣等の崩れ)を観たり、当時の様子について聞いたりして、自然災害の恐ろしさと復興に向けた取組等を学ぶことができました。

また、阿蘇ファームランドやグリーンランドでは、アスレチックやジェットコースターなどの乗り物の体験を通して楽しむことができました。友達と一緒に体験することで、さらに仲を深めることができました。

3日間を通して、特に次の2つのことを感じました。1つは、「いい準備をすることで、いい学びになる」ということです。挨拶、集団行動、しおり、バスでのレクリエーションなど事前に準備がしっかりなされていたことで、各研修場所での活動やバス移動の時も実りある楽しい時間を過ごすことができました。もう1つは、「人の気遣いの嬉しさ」です。昨年、度島で交流があった〇〇〇様(九州電力)が震災ミュージアムで横断幕を掲げて待ち受けてくださっていました。一つの縁がつながり、こうして温かく迎えてくださる気遣いにとっても嬉しい気持ちになりました。また、度島に来られると言ってくさいましたので、そのときは温かくお迎えしたいと思います。

『熊本地震による被害』

熊本地震により、東海大学阿蘇キャンパスの校舎が崩れ、土地のずれも生じていました。また、阿蘇大橋の崩壊した橋の後も残っていました。生徒たちは、被災した校舎や橋を目の当たりにし、その甚大さに驚いていました。ガイドとして説明して下さった〇〇さんが、当時の様子をしみじみと語ってくださり、災害に対する備えの大切さを実感しました。



『大いに楽しんだグリーンランド』

最終日はグリーンランドで大いに楽しみました。「グリーンランドは、はじめて来ました」という生徒が多く、ジェットコースターやお化け屋敷、回転するブランコなどに乗って楽しみました。ミールクーポン（お金の代わりになる券）を使って、チキンやアイスなどを食べられたことも嬉しそうでした。

水の事故（プール・川・海）に要注意！

先日、高知県で水泳の学習中に児童が溺れて亡くなるという痛ましい事故がありました。今回のように、指導者や大人と一緒にいる中でも起こりうる場合があります。まもなく、夏休みに入ります。学校でも指導しますが、家庭でも下記のことや「ほけんだより（7月11日発行）」をもとに、泳ぐ方も、見守る方も再度十分注意を払って、楽しんでいただきますようお願いします。

◇水の事故にあわないために

①一人で行かない

・大人の人と行くなど一人にならないようにしましょう。

②泳ぐ場所を確認する

・流れるプールや足がつかないところがあります。身長や泳力に応じて泳ぐ場所を決めましょう。

③体調を整える

・体調が悪いときは無理をして泳がないようにしましょう。

④天候を確認する

◇もし、水の事故にあったら

〈自分の場合〉

① 浮いて待つ

・ペットボトル、浮き輪などを使って、鼻や口を出して、落ち着いて助けをもらうのを待ちましょう。



〈他の人の場合〉

①大声で周りの人に助けを求める

②119番（消防署）に電話をかける、かけてもらう

③浮くものを投げる

